

ナンバリング	A①03	科目名	オーラル・コミュニケーション I (韓国語)
担当形態	単独	担当教員	尹 孝貞
ディプロマポリシーとの関連性	①, ②, ④		
テキスト	木内明「基礎から学ぶ韓国語講座」、初級、改訂版、CD 付き: 国書刊行会		
開講時期	前期	単位数・授業形態	2 単位・演習
到達目標	・韓国語を正確に発音し、適切な語彙を使い、文章を作ることができる。 ・韓国語の基本的な文法構造を把握しながら、韓国語で会話することができる。 ・童話・童謡から韓国の文化を学び、韓国語で基本的なコミュニケーションができる。		
授業の概要	・韓国語の発音の特徴を意識しながら、日本語にはない発音を練習し、パッチムと発音ルールに気を付けながら、正確な意味を伝えられるように練習します。動詞の変形ルールを把握し、作文する力を身に着けます。 ・韓国語の基本的な文法と表現を学び、状況にふさわしい文章を作ること、相手に自分の考えを伝える力を身に着けます。 ・韓国の文化を映像・音楽を通して学び、様々な表現を使い、韓国語でコミュニケーションができる力を身に着けます。		
授業計画	第 1 回 講義紹介、概要説明、韓国語発音の特徴 第 2 回 基本母音 第 3 回 基本子音 第 4 回 複合母音 第 5 回 パッチム 第 6 回 発音の変化 第 7 回 小テスト、挨拶・自己紹介 第 8 回 童謡で学ぶ韓国語① 한글 노래(ハングル歌) 당신은 누구십니까(あなたは誰ですか) 第 9 回 童話で学ぶ韓国語① 사과 줄게, 빨강 줄래?(りんごあげる、赤くれる?) 第 10 回 童謡で学ぶ韓国語② 사과같은 내 얼굴(リンゴのような私の顔) 머리 어깨 무릎 발(頭、肩、ひざ、足) 동대문을 열어라(東大門を開け) 第 11 回 童話で学ぶ韓国語②		

	똑똑똑 누구십니까?(콘콘、誰ですか) 第 12 回 童謡で学ぶ韓国語③ 곰 세 마리(熊さん三匹) 상어가족(サメ家族) 우리집에 왜 왔니(うちになんで来たの) 第 13 回 童謡で学ぶ韓国語④ 숫자송(数字ソング) 둥글게 둥글게(丸く、丸く) 第 14 回 期末テスト・解説 第 15 回 会話練習・作文の復習				
準備学習と必要時間	毎回 60 分以上は、発音練習を中心に、前回の授業の内容を復習しておくこと。				
評価方法	授業中の積極的な参加、課題の完成と復習、小テスト — 40% ・期末試験 — 60%				
参考文献	授業中に適宜示します				
特記事項	なし				
課題へのフィードバック方法	小テストとして行う会話・ハングル練習では、教員が文法・表現・発音等についてコメントをする。				
卒業・免許状・資格との関連	卒業		幼稚園教諭免許状	選択必修	第 66 条の 6 に定める科目
	その他		保育士資格	選択必修	教養科目
実務経験のある教員等による授業内容					